

Visual Mining eXpress

インストールガイド

Version 0.9.1

株式会社 数理システム

問合せ

Address 東京都新宿区新宿 2-4-3
Phone 03-3358-6681
Fax 03-3358-1727
E-mail vmstudio-support@msi.co.jp

2011 年 03 月 04 日更新

目次

1. 概要	3
1.1. はじめに.....	3
1.2. 動作環境.....	4
1.3. VMX 構成.....	6
2. インストール.....	7
2.1. インストールを行なう前に.....	7
2.2. インストールの手順.....	8
2.3. Apache のサービス変更.....	20
2.4. 管理ユーザのパスワード設定.....	23
2.5. Apache のポート変更.....	24
3. アンインストール.....	26
3.1. アンインストールを行なう前に.....	26
3.2. アンインストールの手順.....	27
3.2.1. VMX アンインストール.....	27
3.2.2. VAP アンインストール.....	29
3.2.3. Apache アンインストール.....	31
3.2.4. Python アンインストール.....	33
4. バージョンアップ.....	35
4.1. バージョンアップを開始する前に.....	35
4.2. バージョンアップの実行手順.....	37
5. よくある質問とその解決方法.....	44
5.1. ブラウザの接続に失敗（ページが開かない）.....	44
5.2. Apache のサービス変更を忘れた時の対処.....	45
5.3. 未対応／動作保証外ブラウザのメッセージ表示.....	46
5.4. VMStudio 実行中のメッセージ表示.....	47
索引.....	48

1. 概要

1.1. はじめに

本紙は Visual Mining eXpress (以降 **VMX**) のバージョン 0.9.1 を対象としたインストールガイドです。下記の手順について説明しています。

- VMX のインストール
- VMX のアンインストール
- VMX のバージョンアップ

これらの操作を行なう際、**管理者権限をもつユーザ**で操作を行なってください。

尚、本紙の説明、およびスクリーンショットは Windows7(64bit)環境 (一部 XP 環境) です。また印刷の都合上、画像を薄く白っぽくしている箇所があります。予め御了承ください。

1.2. 動作環境

VMX の動作環境は、サーバ側、クライアント側、それぞれ以下のとおりです。

表 1-1 動作環境

	サーバ	クライアント
CPU	Pentium4 1GHz 以上	
メモリ	512MB 以上	
HDD	空き容量 1GB 以上	
OS	WindowsXP SP3 (32bit/64bit) WindowsVista (32bit/64bit) Windows7 (32bit/64bit) WindowsServer2003 (32bit/64bit) WindowsServer2008 (32bit/64bit)	
必須なソフトウェア	Visual Mining Studio 7.0 32bit 版(*1)	WEB ブラウザ Internet Explorer 8 (*7)又は Mozilla Firefox 3.6 (*8)又は Google Chrome 8 (*9)
一緒にインストールされるソフトウェア	Python 2.5 (*2)(*4)(*5) Apache 2.2 (*3)(*4) Visual Analytics Platform(*6)	

- *1) Visual Mining Studio(以降 **VMStudio**) は (株)数理システムの製品です。
VMX のインストールの前に VMStudio がインストールされている必要があります。
64bit OS の場合、64bit 版の VMStudio がインストールされていても、VMX のインストール時に 32bit 版の VMStudio に変更されます。
- *2) Guido van Rossum 氏による、フリーなオブジェクト指向プログラミング言語です。
<http://www.python.org>
- *3) Apache HTTP サーバプロジェクトの Web サーバソフトウェア製品であり、オープンソース・ソフトウェアです。
<http://httpd.apache.org>
- *4) 公式サイトより同名のソフトウェアをインストールされていても互いに干渉しません。
本システム用にカスタマイズしています。
- *5) デフォルトで非公開に設定されます。
- *6) Visual Analytics Platform (以降 **VAP**) は (株)数理システムの製品です。VMX を構成する基本的なソフトウェアになります。
- *7) マイクロソフトが開発しているウェブブラウザです。
<http://www.microsoft.com/japan/windows/Internet Explorer/>
- *8) Mozilla Foundation が開発しているウェブブラウザです。
<http://mozilla.jp/firefox/>
- *9) Google が開発しているウェブブラウザです。
<http://www.google.co.jp/chrome>

1.3. VMX 構成

VMX の構成は以下の通りです。

表 1-2 VMX の構成

ソフトウェア	概要
Visual Mining Studio	データマイニングを行なう為に利用します。
Python	Visual Analytics Platform のプログラム言語です。
Apache	Web サーバソフトとして利用します。
Visual Analytics Platform	Web アプリケーションフレームワークとして機能します。 VMStudio と Web サーバを連携させて、分析処理を行なう為の機能を提供します。
Visual Mining eXpress	Visual Analytics Platform の機能を継承しつつ、定型的なデータマイニングの分析処理および分析メニューを提供します。

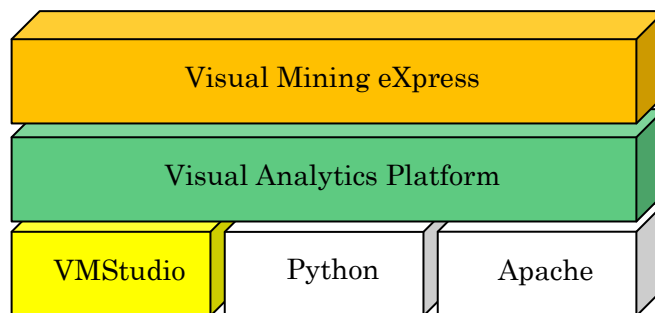


図 1-1 VMX の構成図

2. インストール

2.1. インストールを行なう前に

インストールを行なう前に、既に VMStudio がインストールされている必要があります。また、**VMStudio が起動中であれば直ちに終了**してください。VMStudio を終了しているのに、インストーラー実行時に「VMStudio が実行中」の旨表示される場合は [5.4. 章 VMSTUDIO 実行中のメッセージ表示](#)を参照してください。

インストール作業を行なう際には、**Windows の管理権限をもつユーザ**で行なってください。インストール作業は、インストーラーに従って作業を行なった後、手作業で Apache のサービス変更を行ないます。主な作業手順は下図の通りです。数理システムの他製品（Text Mining Studio や S³ など）により既にインストールされているときは工程をスキップします。インストール中に再起動を求められた時は、全てのインストールが終了してから再起動を行なってください。

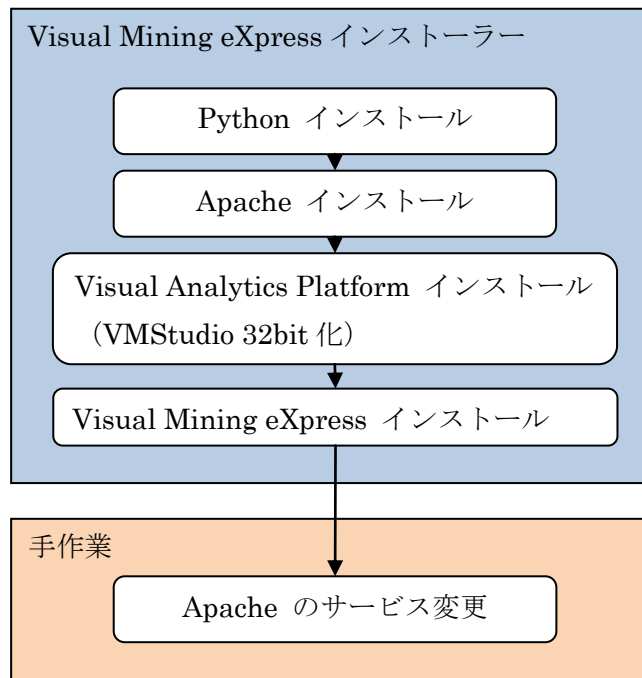


図 2-1 作業手順

2.2. インストールの手順

インストールを開始するには、VMXsetup_0.9.1.exe を実行してください。

Win7, Vista のみ

インストーラーを起動すると管理者での実行を確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。

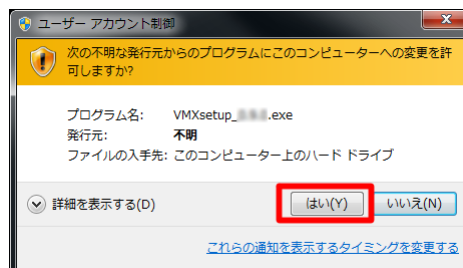


図 2-2 管理者実行確認

インストーラーを起動すると VMStudio の修正パッチ適用の確認ダイアログが表示されます。

「OK」を押下してください。作業が完了するまで数分かかることがあります。



図 2-3 パッチ適用確認

インストール作業を開始する前に全体の作業の確認ダイアログが表示されます。

「はい」を押下してください。「いいえ」を選択すると、作業を中断します。



図 2-4 作業確認

まず Python のインストールを行ないます。

Python のインストーラーを実行するメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。



図 2-5 確認メッセージ

Python のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。



図 2-6 インストールウィザード(1)

Python のインストールディレクトリを指定します。

デフォルトの設定のまま、「次へ」を選択してください。

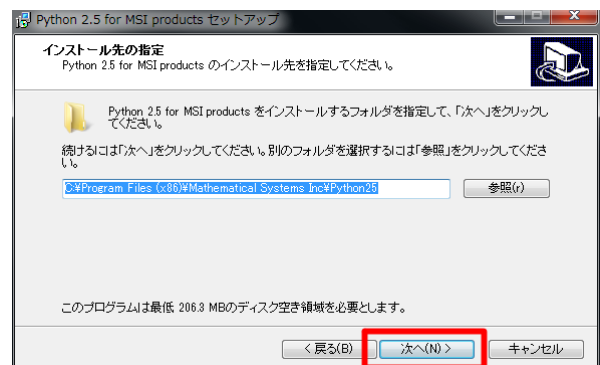


図 2-7 インストールウィザード(2)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

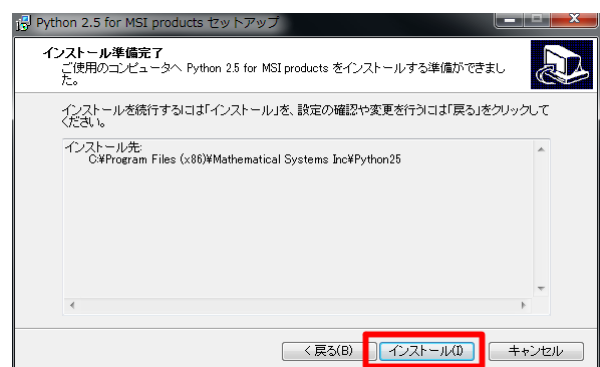


図 2-8 インストールウィザード(3)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

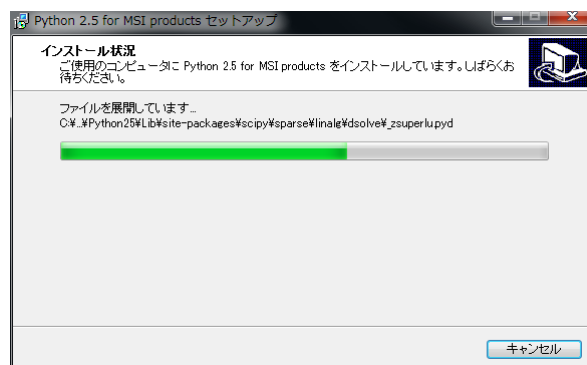


図 2-9 インストールウィザード(4)

インストールの最後にコマンドプロンプトが表示されます。自動的に閉じるまで、そのままお待ちください。(最適化を行なっています)

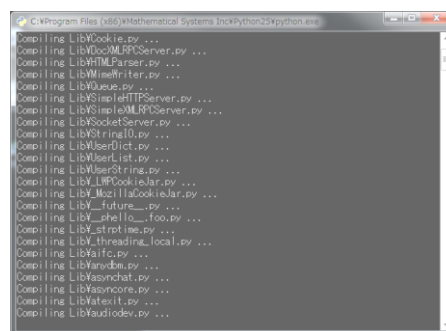


図 2-10 コマンドプロンプト

Python のインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。

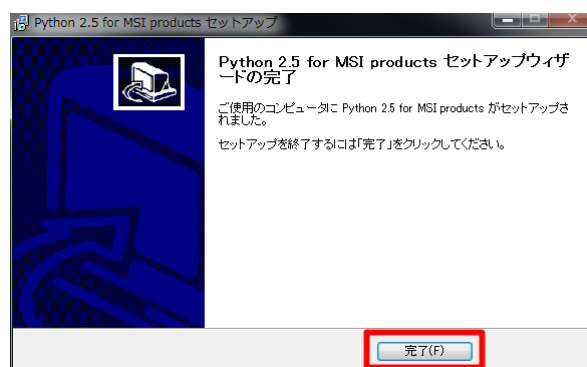


図 2-11 インストールウィザード(5)

場合により

再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。ここでは「後で手動で再起動」を選択して、全てのインストール作業が終わった後に再起動してください。



図 2-12 インストールウィザード(6)

続いて、Apache のインストールを行ないます。

Apache のインストーラーを実行するメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。



図 2-13 確認メッセージ

Apache のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。



図 2-14 インストールウィザード(1)

Apache の詳細を設定します。既に Web サーバがインストールされている場合は、ポート番号が重複していないことに気を付けてください。ここの設定はインストール後に変更できます。

「次へ」を選択してください。

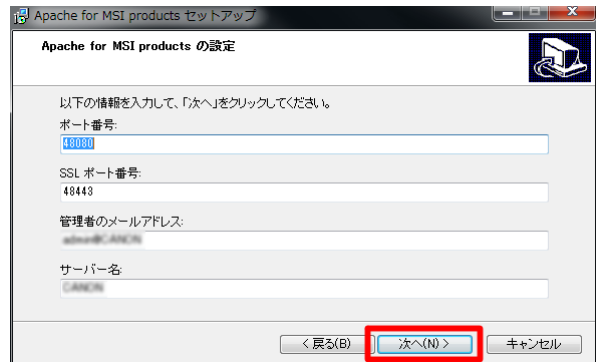


図 2-15 インストールウィザード(2)

スタートメニューに作成するメニューフォルダ名を指定します。

デフォルトの設定のまま、「次へ」を選択してください。

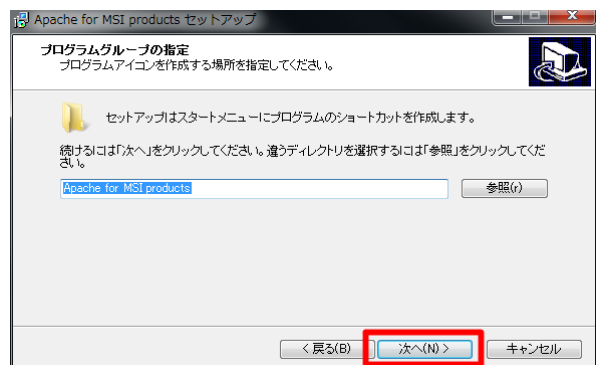


図 2-16 インストールウィザード(3)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

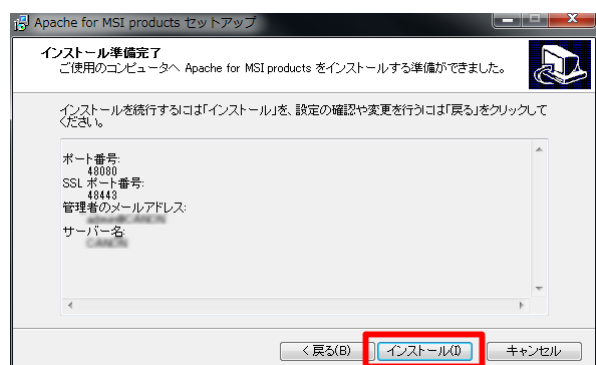


図 2-17 インストールウィザード(4)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

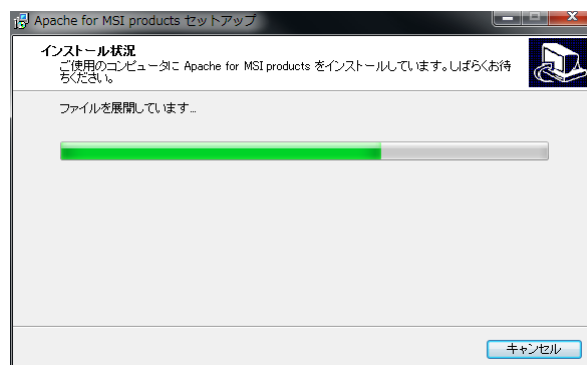


図 2-18 インストールウィザード(5)

インストール中にコマンドプロンプトが表示されます。自動的に閉じるまで、そのままお待ちください。

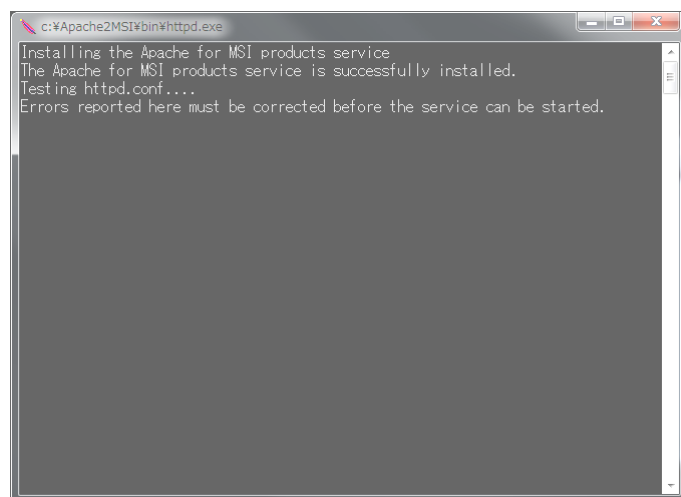


図 2-19 コマンドプロンプト

初回のみ

初回のインストール時にセキュリティの警告が表示されます。

「ブロックを解除する」を選択してください。

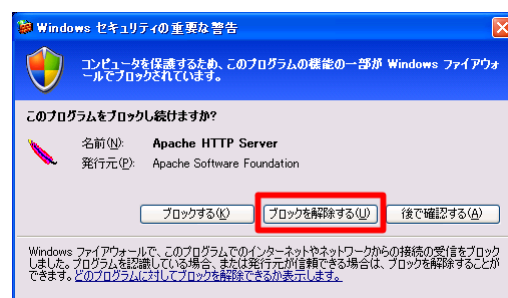


図 2-20 セキュリティ警告ダイアログ

Apache のインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。



図 2-21 インストールウィザード(6)

Apache をインストールすると、スタートメニューにメニューフォルダ「Apache for MSI products」が作成されます。

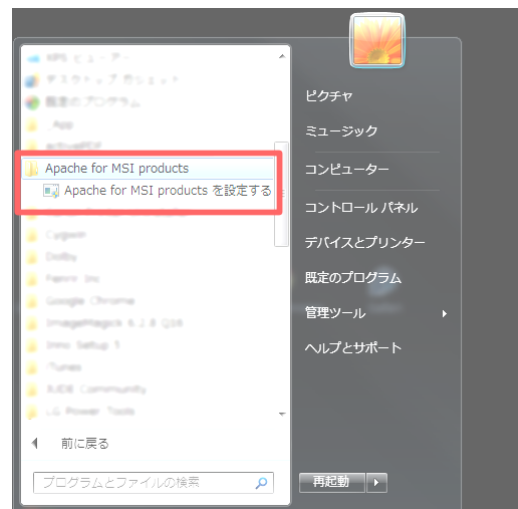


図 2-22 Apache のスタートメニュー

続いて、VAP のインストールを行ないます。

VAP をインストールするメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。



図 2-23 確認メッセージ

VAP のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。インストールが開始されます。

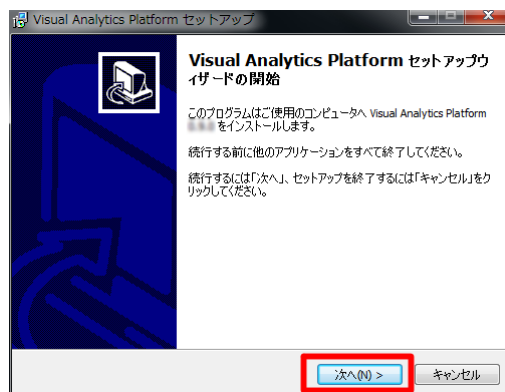


図 2-24 インストールウィザード(1)

インストール先を指定する画面が表示されます。

特に問題無ければデフォルトのまま、「次へ」を押下してください。

Win7, Vista のみ

C:\ProgramFiles および

C:\ProgramFiles (x86) 以下は指定しないでください。

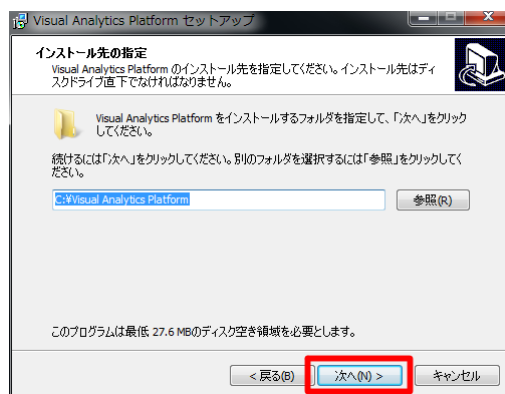


図 2-25 インストールウィザード(2)

スタートメニューに作成するメニューフォルダ名を指定します。

デフォルトの設定のまま、「次へ」を選択してください。

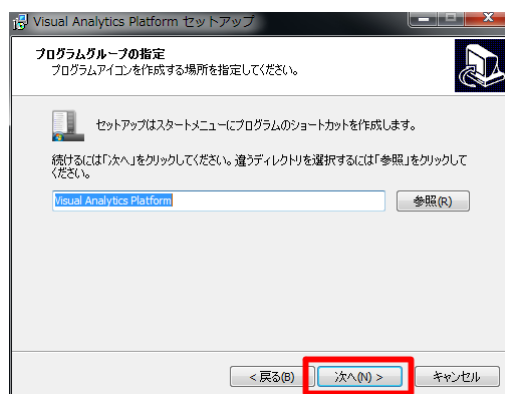


図 2-26 インストールウィザード(3)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

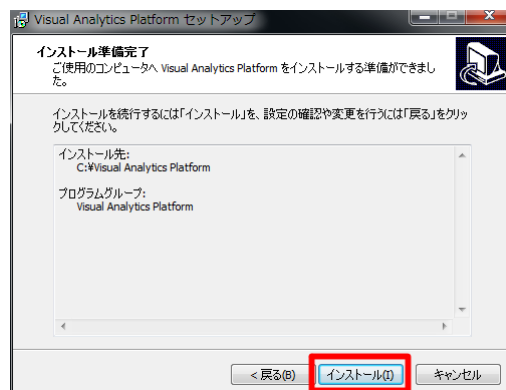


図 2-27 インストールウィザード(4)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

64bit OS のみ

このとき、自動的に VMStudio の 32bit 化を行いません。

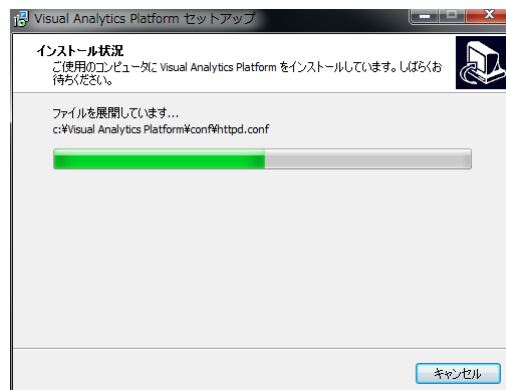


図 2-28 インストールウィザード(5)

VAP のインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。



図 2-29 インストールウィザード(6)

VAP をインストールすると、スタートメニューにメニューフォルダ「Visual Analytics Platform」が作成されます。

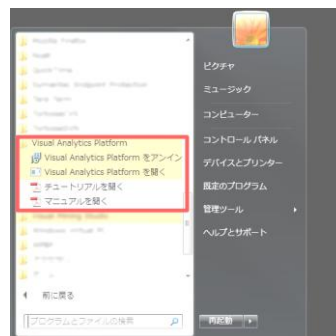


図 2-30 VAP スタートメニュー

続いて、VMX のインストールを行ないます。

VMX のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。



図 2-31 インストールウィザード(1)

スタートメニューに作成するメニューフォルダ名を指定します。

デフォルトの設定のまま、「次へ」を選択してください。

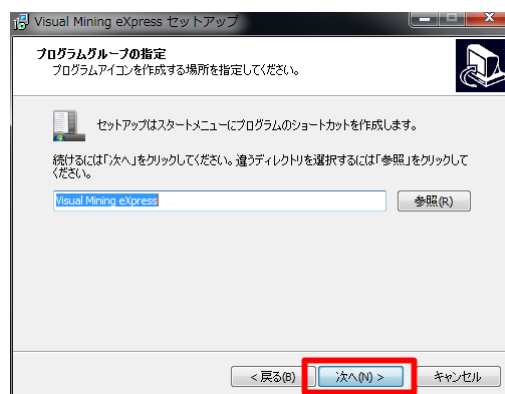


図 2-32 インストールウィザード(2)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

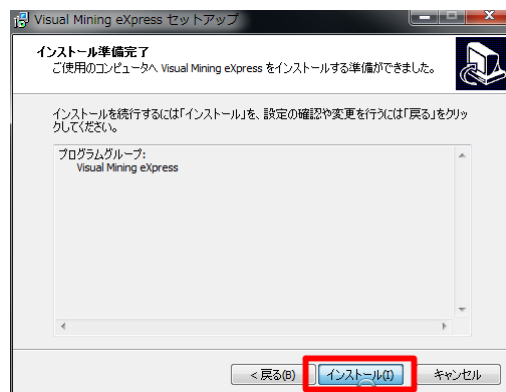


図 2-33 インストールウィザード(3)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

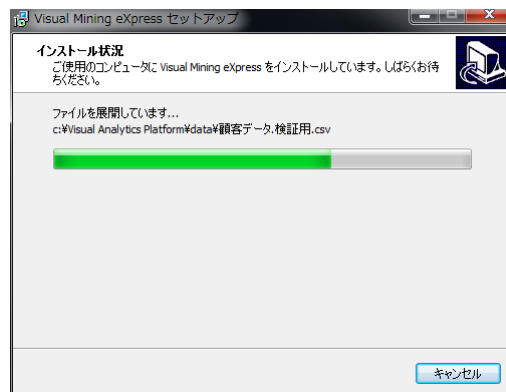


図 2-34 インストールウィザード(4)

VMX のインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。このとき「apache のサービス設定.txt の表示」より次のメッセージが表示されます。また、「VMX チュートリアルを開く」にチェックを入れておくと VMX のチュートリアル(PDF)が開きます。



図 2-35 インストールウィザード(5)

「apache のサービス設定.txt の表示」より、Apache のサービスの変更手順を示したメモが表示されます。[2.3 章 APACHE のサービス変更](#)で説明するのでここでは割愛します。

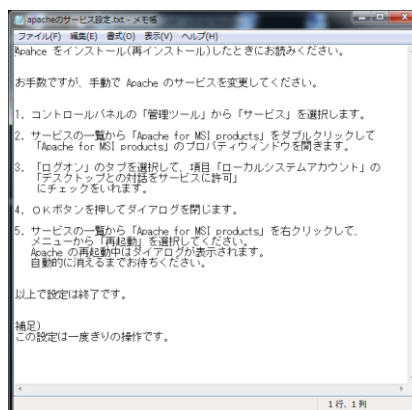


図 2-36 Apache のサービス設定

「VMX チュートリアルを開く」より、VMX のチュートリアル(PDF)が表示されます。

このチュートリアルはスタートメニューより再度表示させることができます。

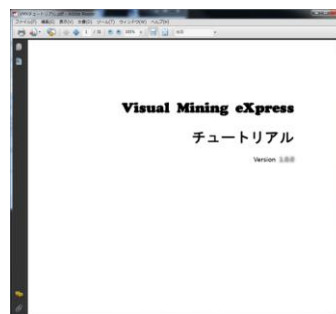


図 2-37 VMX チュートリアル

VMX をインストールすると、スタートメニューにメニューフォルダ「Visual Mining eXpress」が作成されます。また、デスクトップ上に「VMX データフォルダ」のショートカットが作成されます。

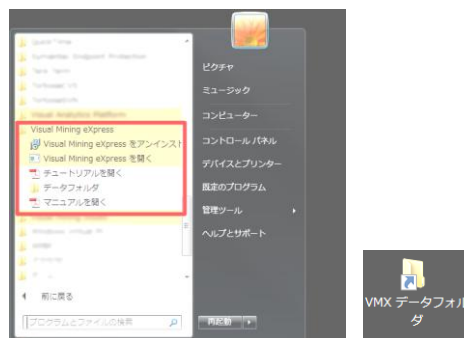


図 2-38 VMX スタートメニュー (左) と VMX データフォルダ (右)

以上でインストーラーの動作は終了ですが、引き続き、[2.3 章 APACHE のサービス変更](#)を行なってください。

2.3. Apache のサービス変更

インストーラーの動作だけではインストール作業が完了しません。手動で Apache のサービスの変更を行なう必要があります。

スタートメニューから「コントロールパネル」を選択してください。

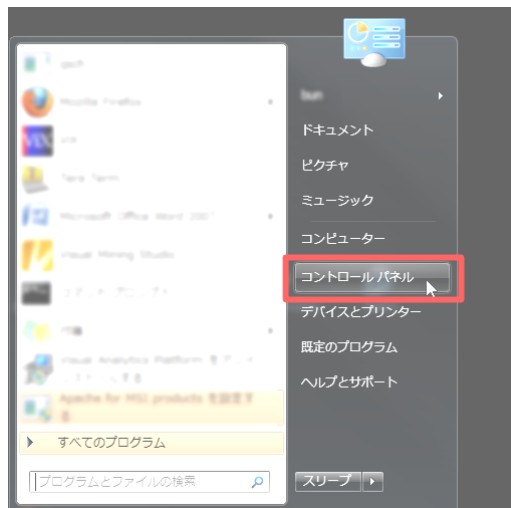


図 2-40 スタートメニュー

コントロールパネル内の「管理ツール」を選択してください。

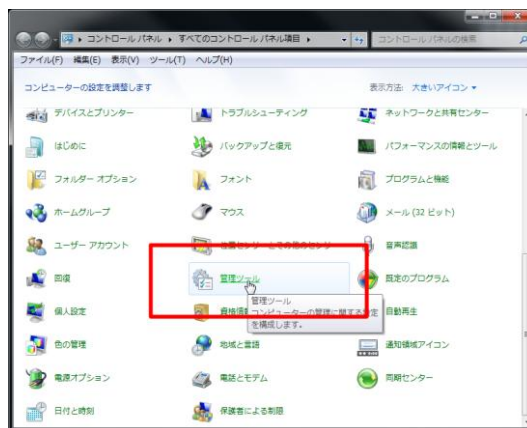


図 2-41 コントロールパネル

管理ツール内の「サービス」を選択してください。

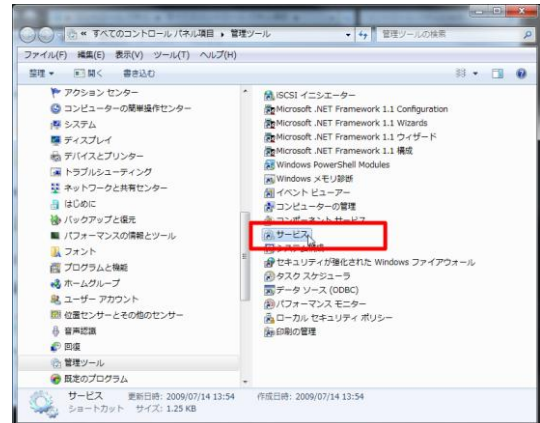


図 2-42 管理ツール

サービスの中から「Apache for MSI products」をダブルクリックしてください。

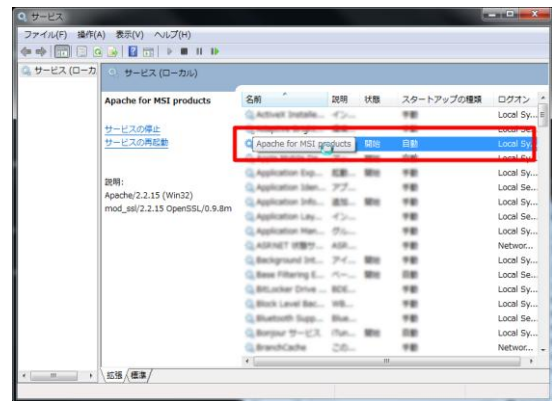


図 2-43 サービスダイアログ(1)

「Apache for MSI products」のプロパティが表示されます。

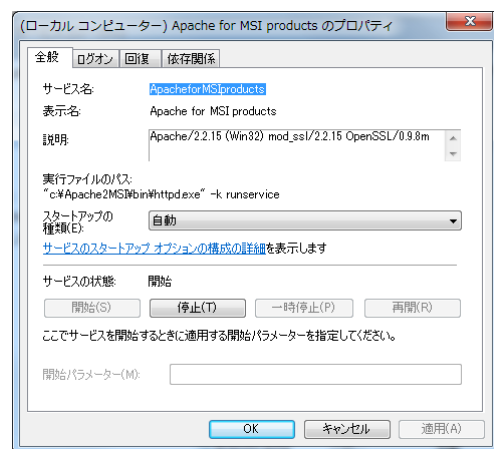


図 2-44 Apache のプロパティ(1)

「ログオン」タブを選択し、「デスクトップとの対話をサービスに許可」にチェックを入れ、「OK」を選択してください。

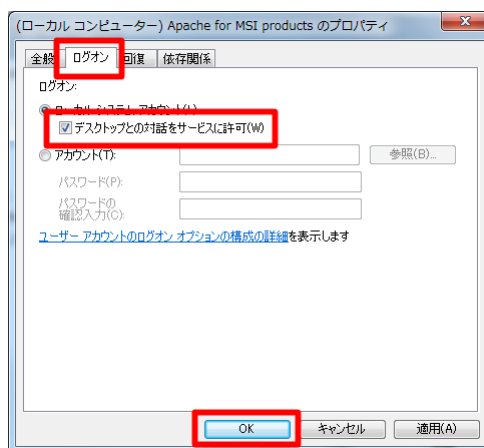


図 2-45 Apache のプロパティ(2)

「Apache for MSI products」を右クリックして、「再起動」を選択してください。ここで再起動が選べない時は、Apache のサービスが起動できていません。[2.5 章 APACHE のポート変更](#)にて適当なポート番号を指定してください

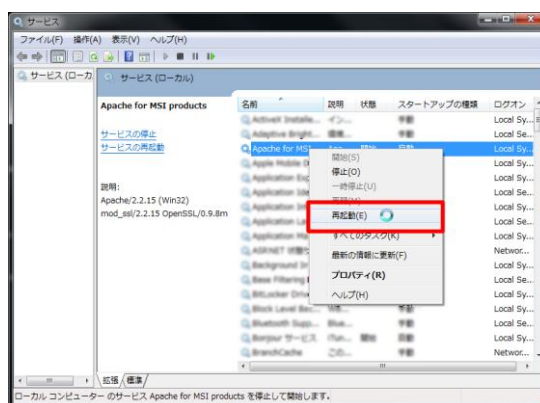


図 2-46 サービスダイアログ(2)

ダイアログが自動的に閉じるまでそのままお待ちください。(Apache を再起動しています)

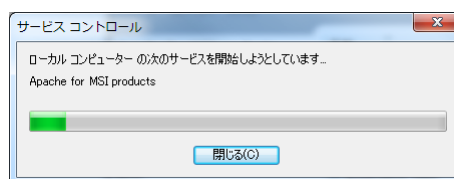


図 2-47 サービスコントロール

インストール作業は以上で終了ですが、セキュリティの安全上、[2.4 章管理ユーザのパスワード設定](#)を行なってください。

2.4. 管理ユーザのパスワード設定

インストールが完了した直後では、管理ユーザのパスワードが設定されていません。次の手順で管理ユーザのパスワードを設定してください。

スタートメニューの「Visual Mining eXpress」から「Visual Mining eXpress を開く」を選択してください。通常使うブラウザが起動し、VMX のログインページが表示されます。初回実行時は少々時間がかかります。ページが開かないときは、[5.1 章ブラウザの接続に失敗（ページが開かない）](#)を参照してください。

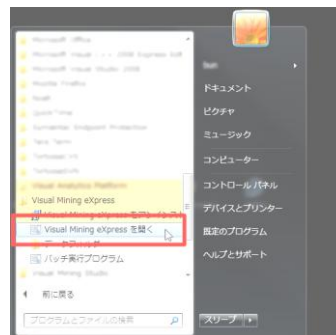


図 2-48 スタートメニュー

初回アクセス時に管理ユーザ「admi」が自動的に選択されます。

パスワードを2回入力して「Login」を押下してください。

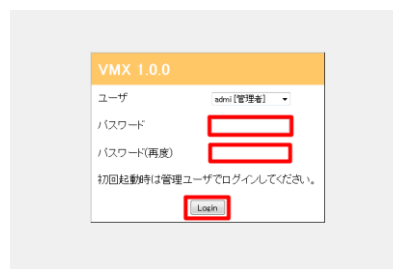


図 2-49 ログイン画面

無事ログインできるとホーム画面が表示されます。

VMX を終了するときそのままブラウザを閉じてください。



図 2-50 ホーム画面

2.5. Apache のポート変更

VMX をインストールした後で、Apache のポートを変更する手順を説明します。通常はポートの変更は必要ありません。他のサービスによりポート番号が競合するときに変更してください。下記の例ではポート番号をデフォルトの 48080 番から 8000 番に変更します。

スタートメニューの「Apache for MSI products」より「Apache for MSI products を設定する」を選択してください。

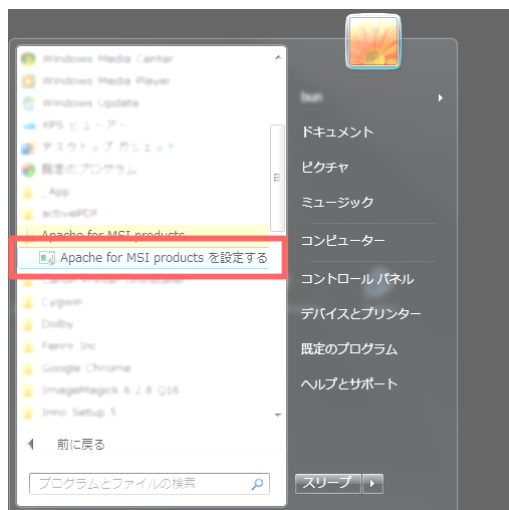


図 2-51 スタートメニュー

Win7, Vista のみ

メニューを実行すると管理者での実行を確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。

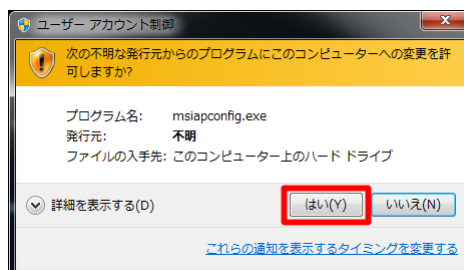


図 2-52 管理者実行確認

Apache の設定ダイアログが表示されます。

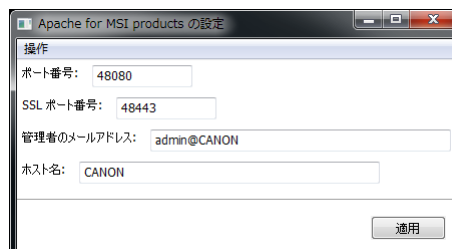


図 2-53 Apache 設定ダイアログ(1)

ポート番号を「8000」に変更します。「適用」を押下してください。Apache を再起動します。

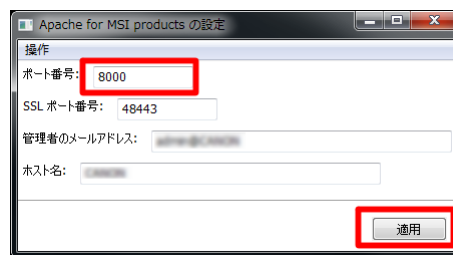


図 2-54 Apache 設定ダイアログ(2)

再起動が完了すると確認のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。更に、設定ダイアログは閉じて構いません。



図 2-55 確認メッセージ

以上で設定変更の操作は終了です。

確認のため、Web ページを開いてみましょう。

スタートメニューの「Visual Mining eXpress」より「Visual Mining eXpress を開く」を選択してください。

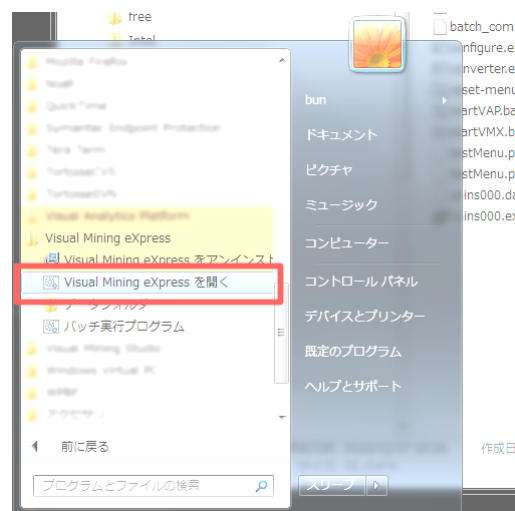


図 2-56 スタートメニュー

ブラウザに表示される URL にはホスト名の後ろに“:8000”が追記されていることが確認できます。

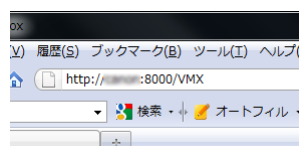


図 2-57 ブラウザ

3. アンインストール

3.1. アンインストールを行なう前に

アンインストールでは、次の二つの方法を選択できます。

- (a) VMX の実行結果・ユーザ情報を残してアンインストール
- (b) 全てを削除するアンインストール

実行結果・ユーザ情報を残しておく、と、再度インストールしたときに以前の状態を復元できます。

アンインストール作業は、次の手順で行ないます。

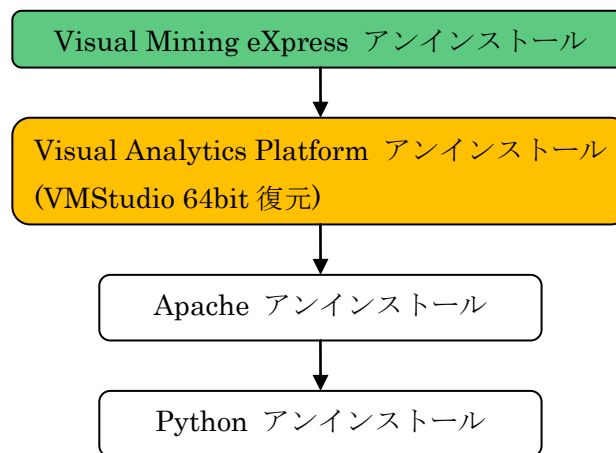


図 3-1 作業手順

インストール時では1つの exe ファイルを実行するだけでまとめてインストールできましたが、アンインストールではそれぞれ個別にアンインストーラーを実行する必要があります。

アンインストールを開始する前に、VMX の分析メニューが終了していることを確認してください。また、VMStudio が起動中であれば直ちに終了してください。VMStudio を終了しているのに、インストーラー実行時に「VMStudio が実行中」の旨表示されるときは [5.4. 章 VMSTUDIO 実行中のメッセージ表示](#) を参照してください。VMStudio を起動したままアンインストールを実行すると一部のファイルをロックした状態になり、アンインストールが不完全に終了します。

3.2. アンインストールの手順

3.2.1. VMX アンインストール

スタートメニューの「Visual Mining eXpress」より「Visual Mining eXpress をアンインストールする」を選択してください。

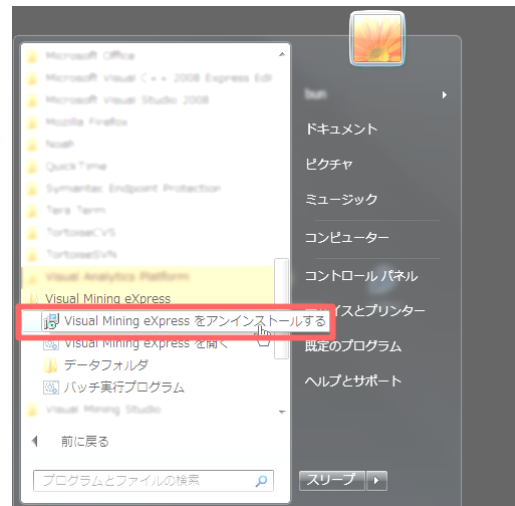


図 3-2 スタートメニュー

Win7, Vista のみ

メニューを実行すると管理者での実行を確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。

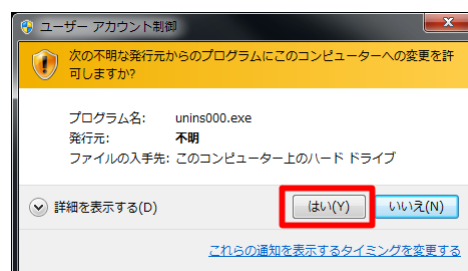


図 3-3 管理者実行確認

アンインストールを確認するメッセージが表示されます。

「はい」を選択してください。「いいえ」を選択するとアンインストールを中断します。



図 3-4 アンインストール確認

データを全て削除するか、実行結果・ユーザ情報を残してアンインストールするかを選択します。

特に差支えなければ「はい」を選択してください。直ちにアンインストールが開始されます。

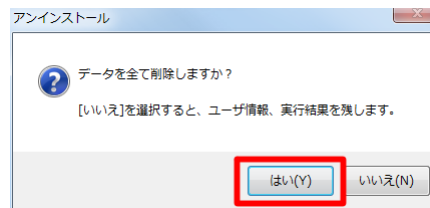


図 3-5 データの削除確認

アンインストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

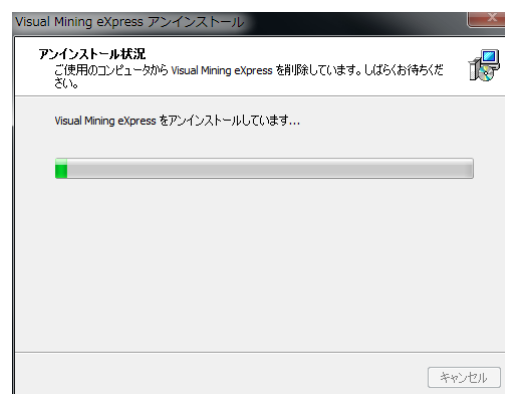


図 3-6 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。

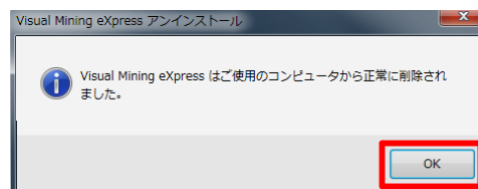


図 3-7 アンインストール完了

他のアプリケーションがこのアンインストーラーから削除されないメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。



図 3-8 アンインストールメッセージ

続いて、VAP のアンインストールを行ないます。

3.2.2. VAP アンインストール

スタートメニューの「Visual Analytics Platform」より「Visual Analytics Platform をアンインストールする」を選択してください。

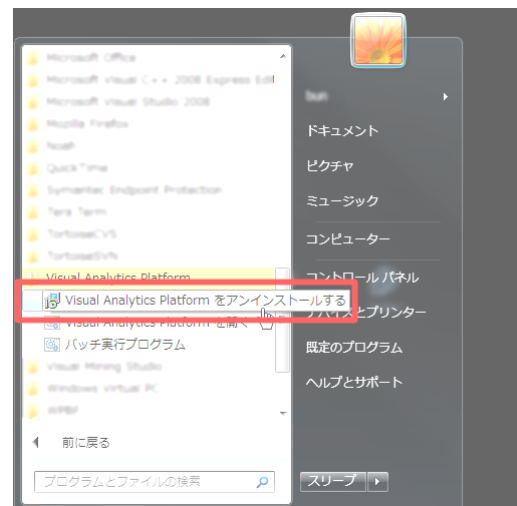


図 3-9 スタートメニュー

Win7, Vista のみ

メニューを実行すると管理者での実行を確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。

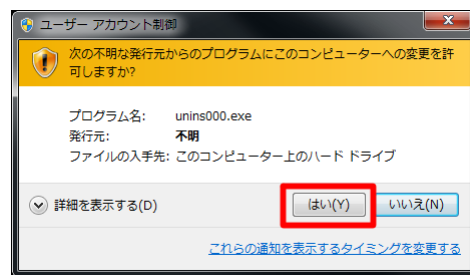


図 3-10 管理者実行確認

アンインストールを確認するメッセージが表示されます。

「はい」を選択してください。直ちにアンインストールが開始されます。「いいえ」を選択するとアンインストールを中断します。



図 3-11 アンインストール確認

アンインストール中は経過表示されます。そのままお待ちください。

64bit OS のみ

このとき、インストール時に 32bit 化された VMStudio を 64bit に戻します。

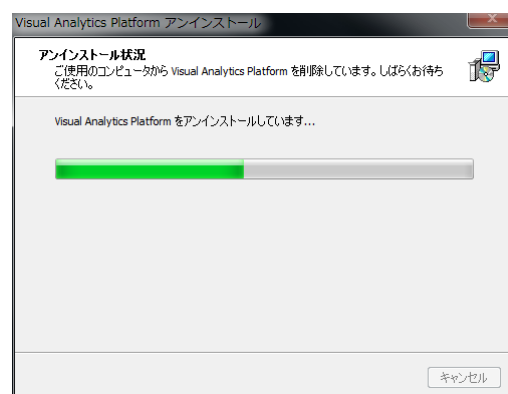


図 3-12 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。

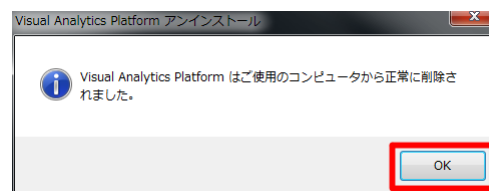


図 3-13 アンインストール完了

続いて、Apache のアンインストールを行ないます。

3.2.3. Apache アンインストール

Apache のアンインストールを行なうには、コントロールパネルの「プログラムと機能」から行ないます。

スタートメニューのコントロールパネルから「プログラムと機能」を選択してください。

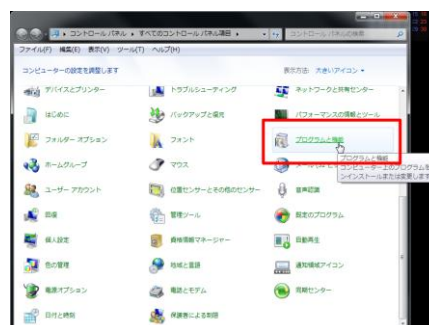


図 3-14 コントロールパネル

「Apache x.y.z for MSI products」をダブルクリックしてください。(x.y.z は任意の数字)

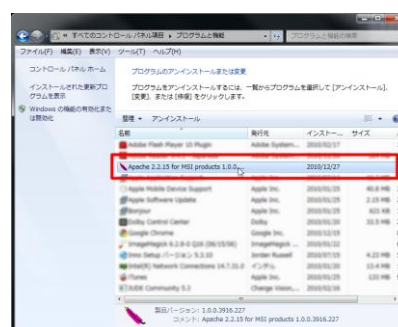


図 3-15 プログラムと機能

コマンドプロンプトが表示されます。自動的に閉じるまで、そのままお待ちください。(Apache を停止しています)

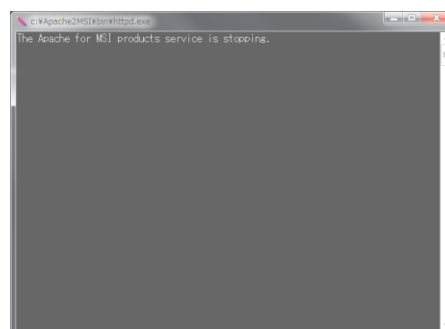


図 3-16 コマンドプロンプト

アンインストールを確認するメッセージが表示されます。

「はい」を選択してください。「いいえ」を選択するとアンインストールを中断します。



図 3-17 アンインストール確認

アンインストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

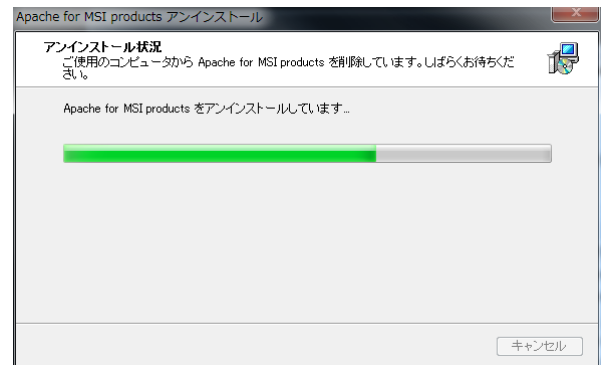


図 3-18 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。



図 3-19 アンインストール完了

続いて、Python のアンインストールを行ないます。

3.2.4. Python アンインストール

Python のアンインストールを行なうには、コントロールパネルの「プログラムと機能」から行ないます。

コントロールパネルの「プログラムと機能」より、「Python x.y.z for MSI products」をダブルクリックしてください。(x.y.z は任意の数字)

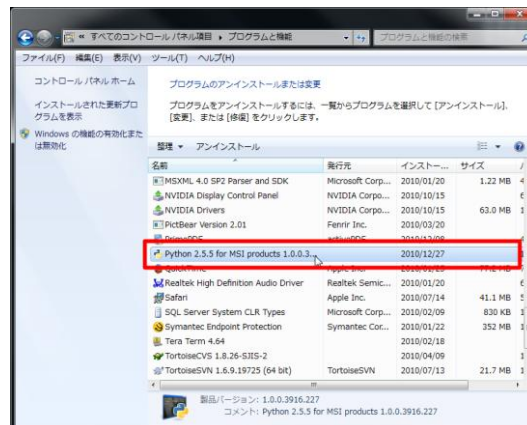


図 3-20 プログラムと機能

アンインストールを確認するメッセージが表示されます。

「はい」を選択してください。直ちにアンインストールが開始されます。「いいえ」を選択するとアンインストールを中断します。

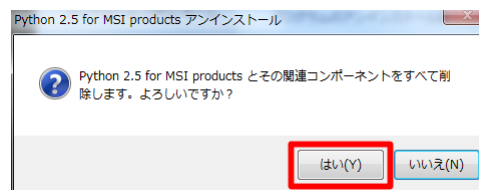


図 3-21 アンインストール確認

アンインストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

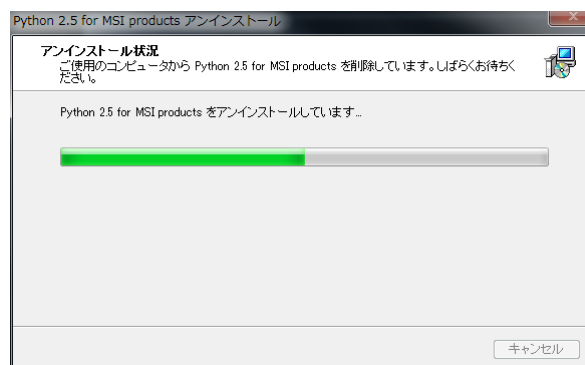


図 3-22 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。

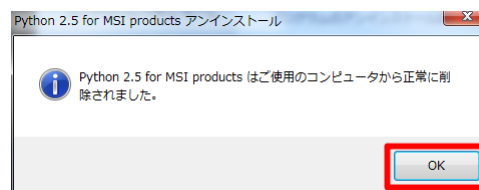


図 3-23 アンインストール完了

以上で、アンインストール作業が終了になります。

4. バージョンアップ

4.1. バージョンアップを開始する前に

バージョンアップの操作手順は、新規バージョンの**インストーラーを実行するだけ**です。旧版のデータをそのまま引き継いで新規バージョンにバージョンアップできます。

バージョンアップ時の注意事項として、インストールの際には、**前回と同じ場所にインストール**してください。もし、旧版をアンインストールして、新版をインストールする場合は、アンインストール時に実行結果・ユーザ情報を残してアンインストールするようにしてください。

以降の説明では、旧版 0.9.0 に対し、新規バージョン 0.9.1 のインストーラーを実行したときの場合を示します。

バージョンアップの手順は以下のようになります。

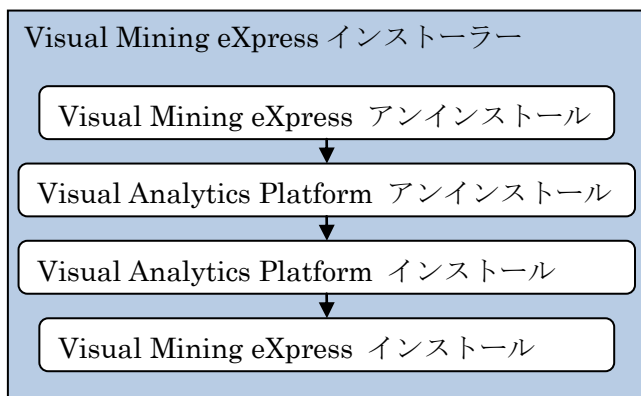


図 4-1 作業手順

インストール済みの VMX に対してバージョンを上げる手順は、上記以外にも次の方法があります。

旧バージョンの VMX / VAP で「データを残す」を選択してアンインストールを行ない、新バージョンの VMX をインストールする。

また、上記バージョンアップの操作のときに、インストールされているバージョンと同じバージョンのインストーラーを実行したときは、上書きインストールになってしまいます。

これらの手順の違いによって次の情報が旧バージョンからそのまま引き継ぐか、初期化されま

す。

- ユーザ情報（パスワード情報や追加ユーザ）
- メニュー情報（実行権限や表示位置）

具体的には次のように処理されます。

表 4-1 表の使用例

操作	ユーザ情報	メニュー情報
データを残してアンインストール+インストール	旧状態のまま	旧状態のまま
バージョンアップ	旧状態のまま	初期化（最新状態）
上書きインストール	初期化	初期化

4.2. バージョンアップの実行手順

インストーラーを実行するには、VMXsetup_x.y.z.exe(x, y, z は任意の数字)を実行してください。

Win7, Vista のみ

インストーラーを実行すると管理者での実行を確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。

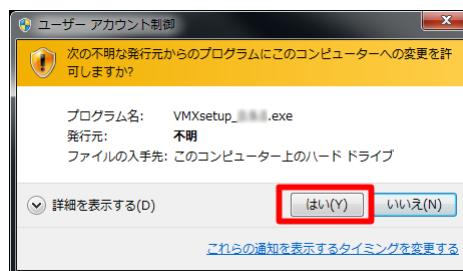


図 4-2 管理者実行確認

インストーラーを起動すると VMStudio の修正パッチ適用の確認ダイアログが表示されます。

「OK」を押下してください。作業が完了するまで数分かかることがあります。



図 4-3 パッチ適用確認

バージョンアップの作業手順が表示されません。

「はい」を選択してください。「いいえ」を選択すると、作業を中断します。

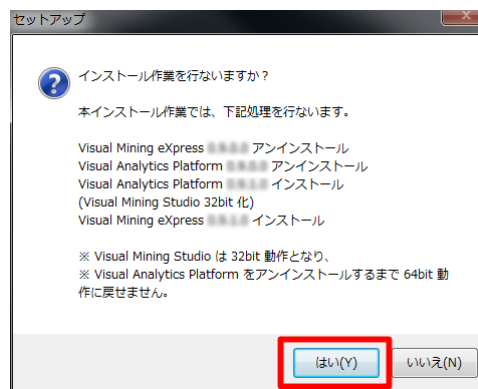


図 4-4 作業確認

まず VMX をアンインストールするメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。直ちにアンインストールが開始されます。

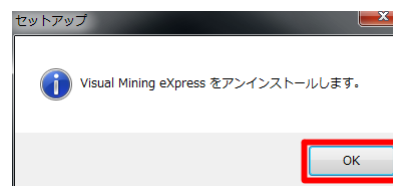


図 4-5 確認メッセージ

アンインストール中は経過が表示されます。
そのままお待ちください。

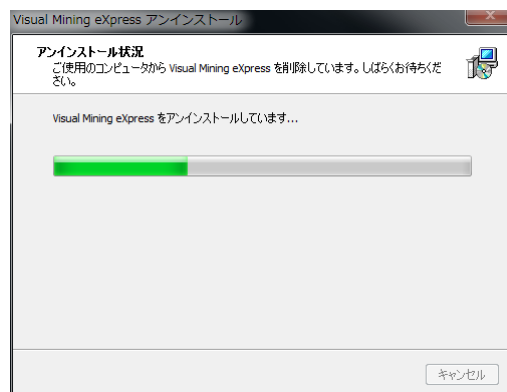


図 4-6 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。

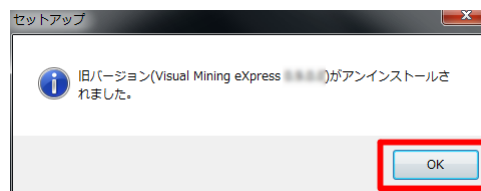


図 4-7 アンインストール完了

次に VAP をアンインストールするメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。直ちにアンインストールが開始されます。

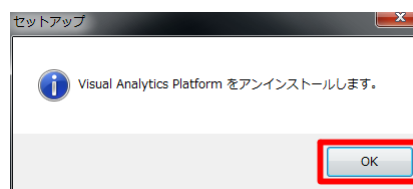


図 4-8 確認メッセージ

アンインストール中は経過が表示されます。
そのままお待ちください。

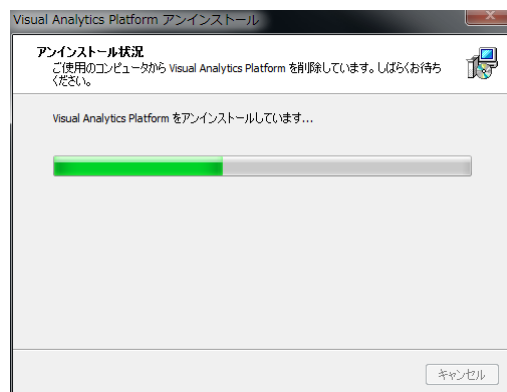


図 4-9 アンインストールウィザード

アンインストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください

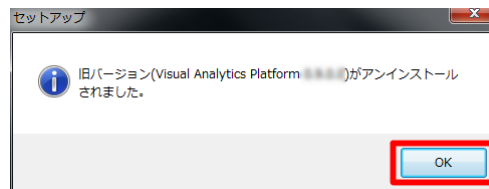


図 4-10 アンインストール完了メッセージ

次に VAP のインストーラーを実行するメッセージが表示されます。

「OK」を押下してください。

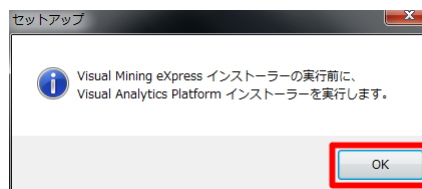


図 4-11 確認メッセージ

VAP のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。

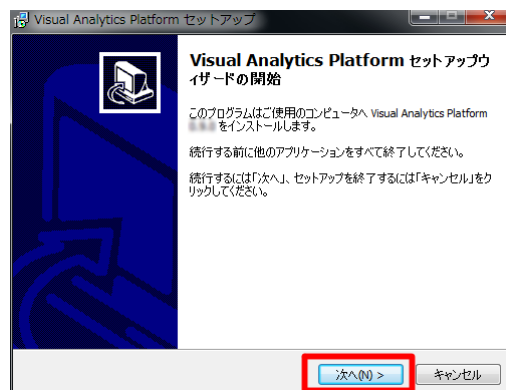


図 4-12 インストールウィザード(1)

インストール先を指定します。

デフォルトのまま「次へ」を選択してください。

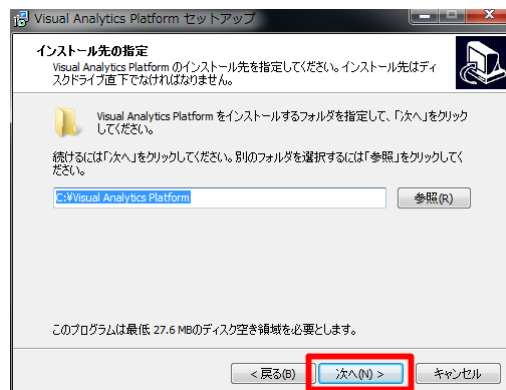


図 4-13 インストールウィザード(2)

既存のディレクトリへの上書きインストールを確認するダイアログが表示されます。

「はい」を選択してください。



図 4-14 インストールウィザード(3)

スターメニューに作成するメニューフォルダ名を指定します。

デフォルトのまま「次へ」を選択してください。

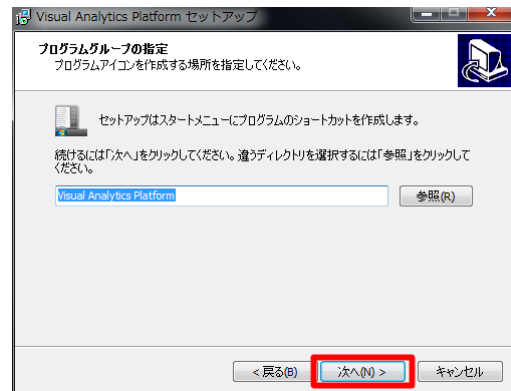


図 4-15 インストールウィザード(4)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

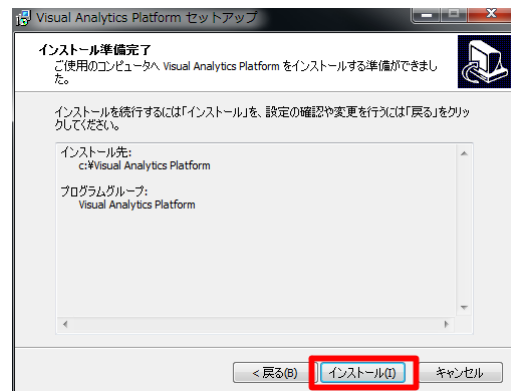


図 4-16 インストールウィザード(5)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

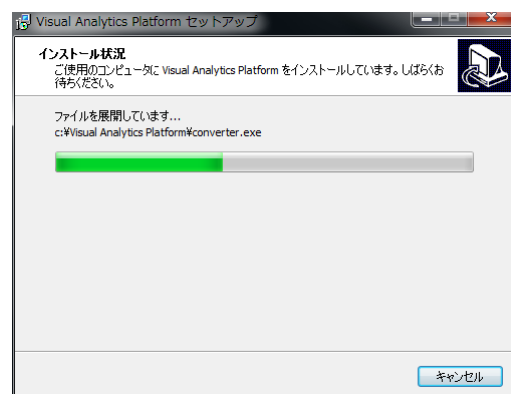


図 4-17 インストールウィザード(6)

インストールが終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。



図 4-18 インストールウィザード(7)

続いて、VMX のインストールを行ないます。

VMX のインストールウィザードが起動します。

「次へ」を選択してください。

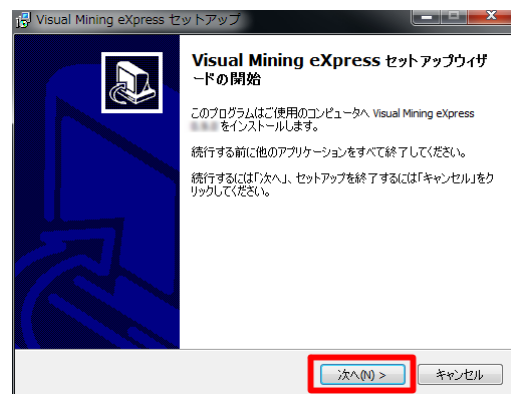


図 4-19 インストールウィザード(1)

スタートメニューに作成するメニューフォルダ名を指定します。

デフォルトの設定のまま、「次へ」を選択してください。

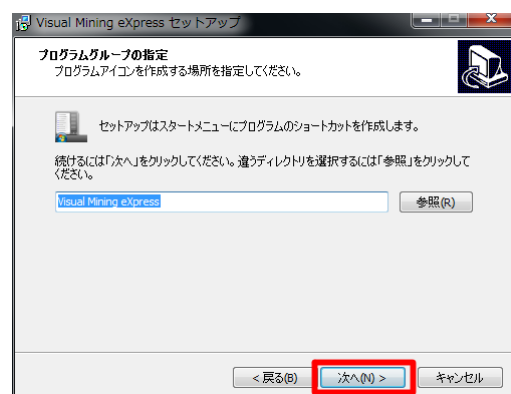


図 4-20 インストールウィザード(2)

インストールを開始する前に確認のメッセージが表示されます。

「インストール」を選択してください。直ちにインストールが開始されます。

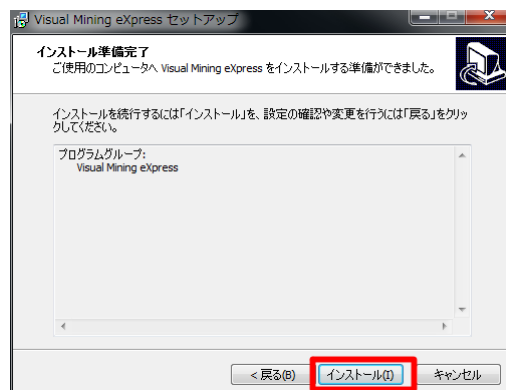


図 4-21 インストールウィザード(3)

インストール中は経過が表示されます。そのままお待ちください。

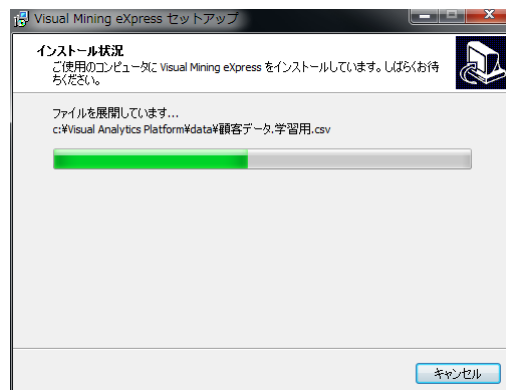


図 4-22 インストールウィザード(4)

インストールが完了すると終了すると、作業完了のメッセージが表示されます。

「完了」を押下してください。



図 4-23 インストールウィザード(5)

以上で、バージョンアップの作業は終了です。

5. よくある質問とその解決方法

5.1. ブラウザの接続に失敗(ページが開かない)

旧インストーラー(0.9.0)でインストールした場合、ネットワークの設定によっては、デフォルトの設定だけではブラウザでページが開けないときがあります。このようなときは、「Apache for MSI products の設定」の「ホスト名」に

(マシン名).(ドメイン名)

もしくは

IP アドレス

を指定してください。マシン名やドメイン名、IP アドレスがわからないときは 127.0.0.1 もしくは localhost を指定してください。ホスト名を変更した後は、忘れずに「適用」を押下してください。それから再度、スタートメニューから「Visual Mining eXpress を開く」を選択してください。

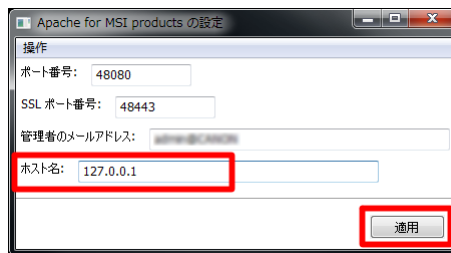
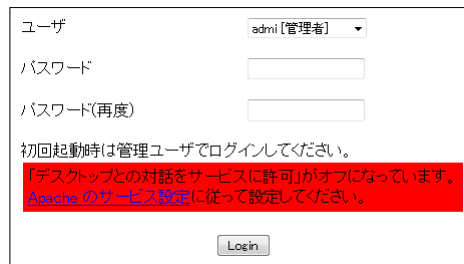


図 5-1 Apache のコントロールダイアログ

5.2. Apache のサービス変更を忘れた時の対処

Apache のサービス変更を忘れたまま VMX のログイン画面を表示すると右のようなメッセージが表示されます。このような場合は、改めて [2.3 章 APACHE のサービス変更手順](#) に従って設定を行なってください。

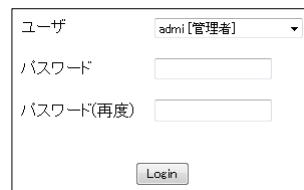


The screenshot shows a login form with the following elements:

- User dropdown menu: "admin [管理者]"
- Password input field
- Password (confirm) input field
- Text: "初回起動時は管理ユーザでログインしてください。"
- Red error message box: "「デスクトップとの対話をサービスに許可」がオフになっています。Apache のサービス設定に従って設定してください。"
- Login button

図 5-2 ログイン画面(1)

設定後に再度ログイン画面を表示（再読み込み）すると通常のログイン画面が表示されます。



The screenshot shows the normal login form with the following elements:

- User dropdown menu: "admin [管理者]"
- Password input field
- Password (confirm) input field
- Login button

図 5-3 ログイン画面(2)

5.3. 未対応／動作保証外ブラウザのメッセージ表示

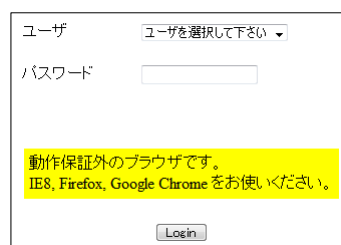
Internet Explorer 8 以外の Internet Explorer（例えば IE 7）からアクセスするとログイン画面に警告メッセージが表示されます。IE 8 の互換表示を使っても同様に警告が表示されません。IE 8 以外の IE は動作保証外なので速やかにバージョンアップしていただくか、他のブラウザ(Firefox, Google Chrome)をお使いください。



The screenshot shows a login form with the following elements: a user selection dropdown menu showing 'admi [管理者]', a password input field, and a re-enter password input field. A red banner at the bottom of the form contains the text: '未対応ブラウザです。Internet Explorer (バージョン 8 をお使いください。)' and a 'Login' button is located below the banner.

図 5-4 ログイン画面(3)

また、IE 8, Firefox, Google Chrome 以外の Safari や Opera 等から接続するとログイン画面で警告メッセージが表示されます。推奨ブラウザ（IE 8, Firefox, Google Chrome）の御利用をお勧め致します。



The screenshot shows a login form with the following elements: a user selection dropdown menu showing 'ユーザを選択して下さい', a password input field, and a re-enter password input field. A yellow banner at the bottom of the form contains the text: '動作保証外のブラウザです。IE8, Firefox, Google Chrome をお使いください。' and a 'Login' button is located below the banner.

図 5-5 ログイン画面(4)

5.4. VMStudio 実行中のメッセージ表示

インストーラーおよびアンインストーラーを実行すると、VMStudio が実行していないのに「VMStudio が実行中」のメッセージが表示されることがあります。インストーラー／アンインストーラーでは VMStudio が動作中かどうかを確認しています。このとき、実際に VMStudio を実行しているユーザの他に、強制終了したユーザ、異常終了したユーザも含めて検出してしまいます。VMStudio を起動していなくて、かつ VMX の分析メニューを実行してもいないのにこのメッセージが表示されるときは、強制終了／異常終了のユーザの疑いがあります。

このメッセージが表示されるときは、まず最初にタスクマネージャで VMStudio が実行されていないことを確認してください。アプリケーション名なら VMStudio、プロセス名なら VMS.exe を確認して、該当する名称が無ければ VMStudio が実行されていません。

次に、VMStudio のインストールディレクトリの SimlutaneousRun 以下のファイルを全て削除します。

VMStudio をデフォルトでインストールした場合、

C:¥Program Files¥Mathematical Sytems Inc¥Visual Mining
Studio¥SimlutaneousRun

もしくは

C:¥Program Files (x86)¥Mathematical Sytems Inc¥Visual Mining
Studio¥SimlutaneousRun

のフォルダ内のファイルを削除してください。

最後に、再度インストール／アンインストールを行なってください。

索引

VAP.....	5	VMX	3
VMStudio.....	5		